

特集 景観目地舗装

L K C P ニュース 0 0 1 ~ 0 0 3

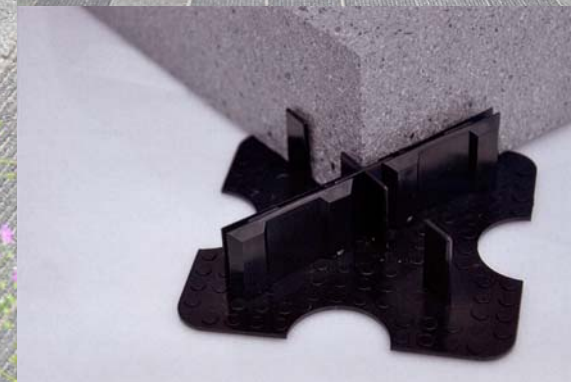
本特集は、景観目地舗装の事例として、L K C P ニュースを収録したものである。

景観目地舗装とは、単調になりがちな平板舗装の高級化を狙ったもので、一定な幅（通常 3 mm）の目地に、目地幅が 6 または 1 0 mm の幅広の景観目地を舗装のアクセントとして取り入れた舗装である。

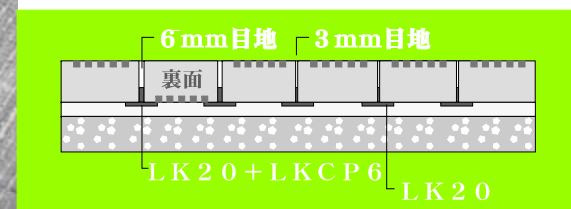
なお、景観目地は、目地幅を決める目地幅調整材を取り付けた段差ズレを防ぐための強化板を用いて設置される。

NO.001 2010.5 株式会社津田ペイブトンテック

アートのスルーのカラーデザインに新種が誕生した。従来、アートのスルーの敷設パターンは、主に、パーケット、アジロ、ブリックパターンであった。(株)豊商では、これに、タイル張りで、裏面を用いてアクセントをつけたストライプ模様（織物の柄に多くみられる）に挑戦した。課題は、かみ合わせの弱いタイル張りをどう強化するか、とアートのスルーと裏面ブロックとのすりつけ部の目地キープのぶつかりをどう処理するかであった。前者の課題は強化板工法の採用で解決し、後者の課題には(株)津田ペイブトンテックが新発売した目地幅調整材LKCP6（目地幅6mm）の使用で解決した。なお、実験場所は、豊商本社工場の定期的にセメントローリー車が通る側道である。



景観目地を構成するLKCP付強化板

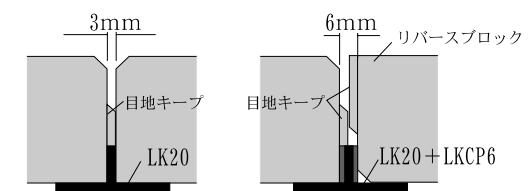


NO.002 2010.5 株式会社津田ペイブトンテック

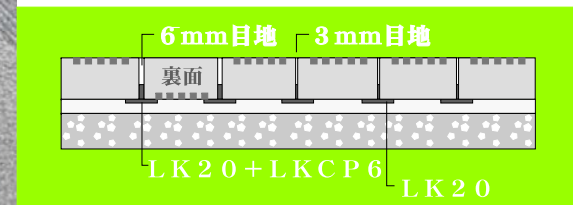
アートのスルーのカラーデザインに新種が誕生した。従来、アートのスルーの敷設パターンは、主に、パーケット、アジロ、ブリックパターンであった。(株)豊商では、これに、タイル張りで、裏面を用いてアクセントをつけたストライプ模様（織物の柄に多くみられる）に挑戦した。課題は、かみ合わせの弱いタイル張りをどう強化するか、とアートのスルーと裏面ブロックとのすりつけ部の目地キープのぶつかりをどう処理するかであった。前者の課題は強化板工法の採用で解決し、後者の課題には(株)津田ペイブトンテックが新発売した目地幅調整材LKCP6（目地幅6mm）の使用で解決した。なお、実験場所は、豊商本社工場の定期的なセメントローリー車が通る側道である。



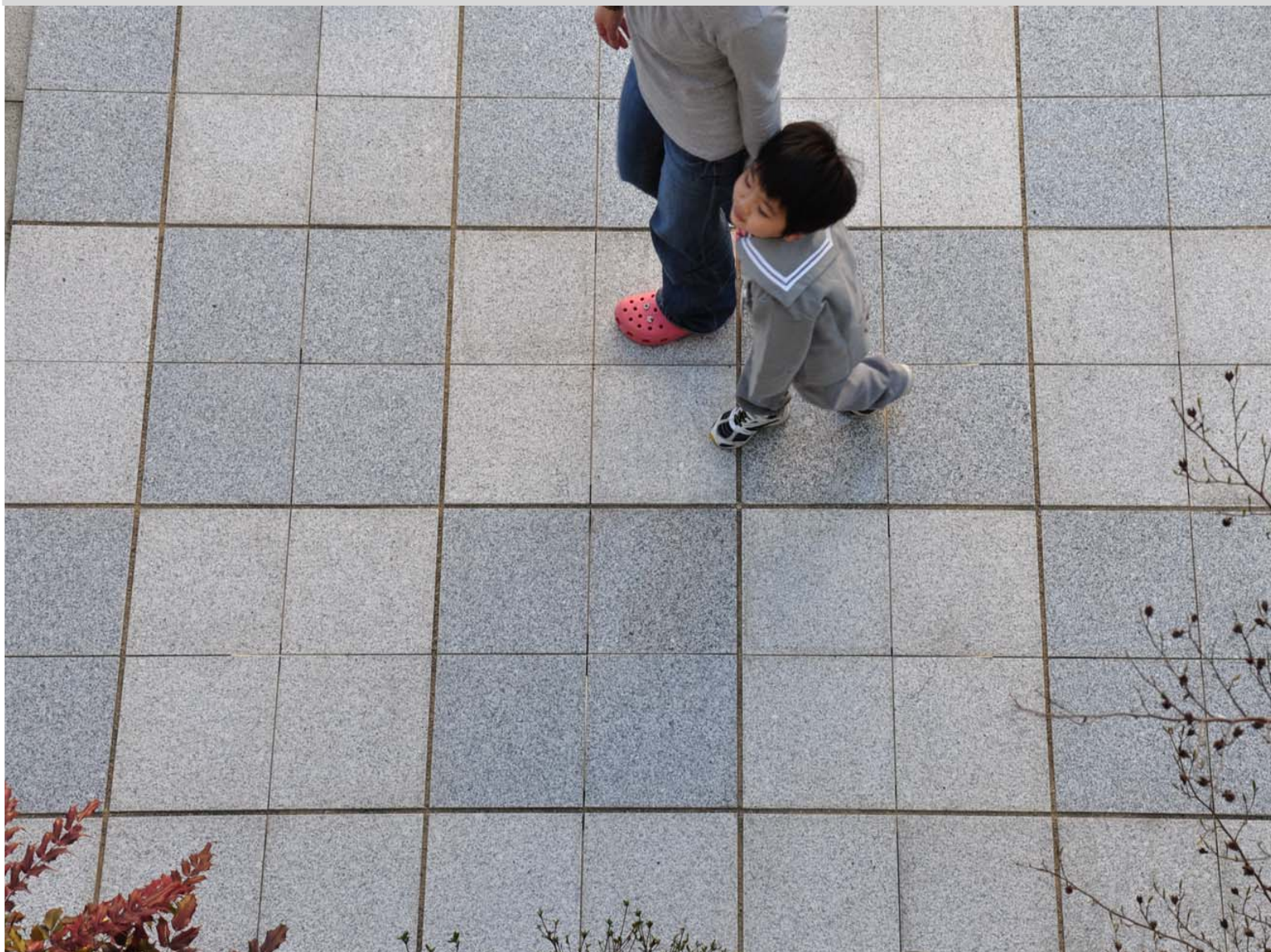
目地幅調整材 LKCP6 目地幅調整材 LKCP10



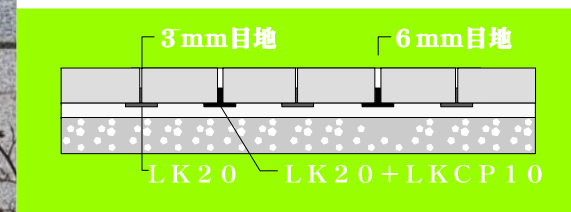
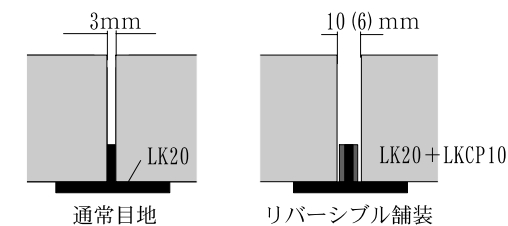
通常舗装 リバーシブル舗装



天然石平板の景観目地舗装例。300角平板舗装の高級化を狙い。600mmピッチで縦横方向格子状に幅広のアクセント景観目地（10mm目地）を設置。

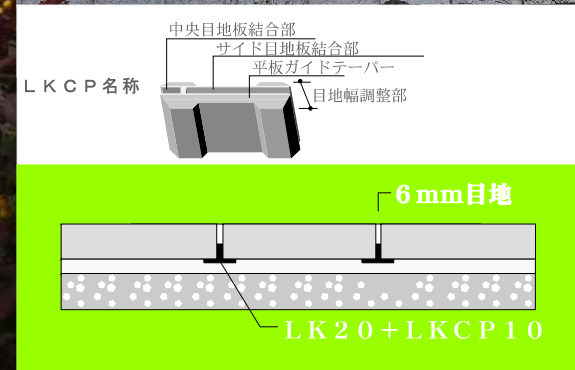
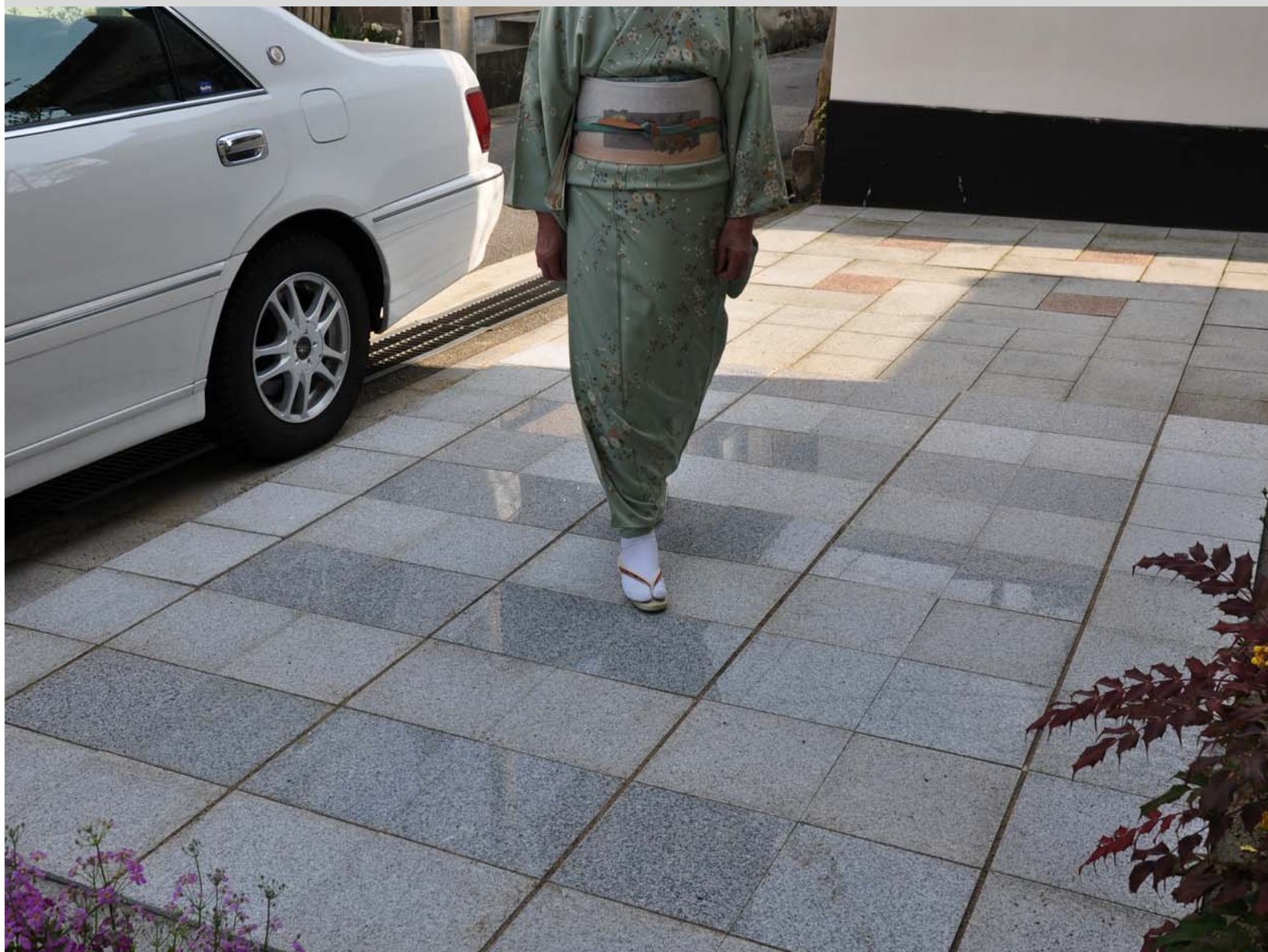


目地幅調整材 LKCP10



天然石平板を用いた景観目地舗装。600mmピッチで縦横方向格子状に幅広のアクセント景観目地（10mm目地）を設置。

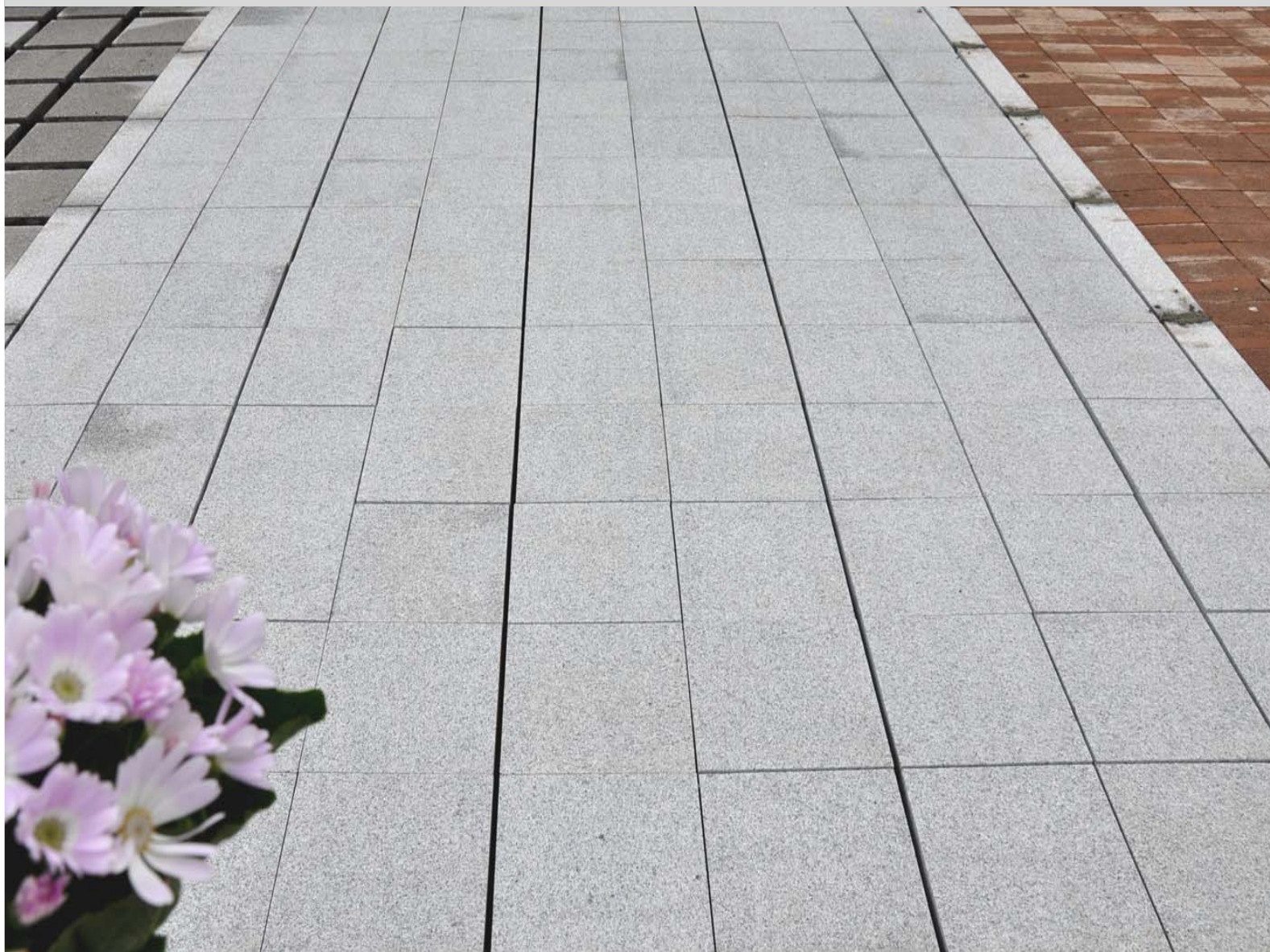
天然石平板の景観目地舗装例。平板舗装の高級化が狙い。600mmピッチで縦方向スリット状に幅広のアクセント景観目地（10mm目地）を設置。



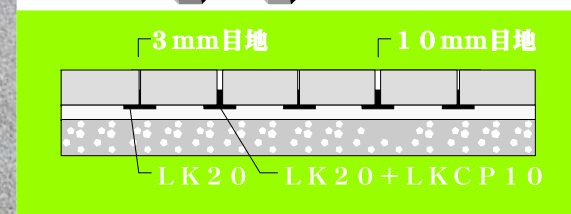
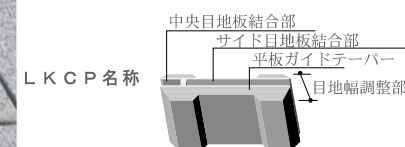
天然石平板の景観目地舗装例。平板舗装の高級化が狙い。600mmピッチで縦方向スリット状に幅広のアクセント景観目地（10mm目地）を設置。

NO.005 2010.5 株式会社津田ペイブトンテック

天然石平板の景観目地舗装例。建物前のアプローチ。レッドカーペットならぬホワイトロード。単調になりがちな天然石平板舗装にキリットしたスリット状の景観目地を設置し、平板舗装の高級化を狙った事例。幅員3m、スリットの間隔は600mm。



景観目地舗装施工風景



天然石平板の景観目地舗装例。平板舗装の高級化が狙い。600mmピッチで縦方向スリット状に幅広のアクセント景観目地（10mm目地）を設置。